

55 練馬の魅力づくりと練馬ならではの観光の推進

(1) 練馬の魅力の発信

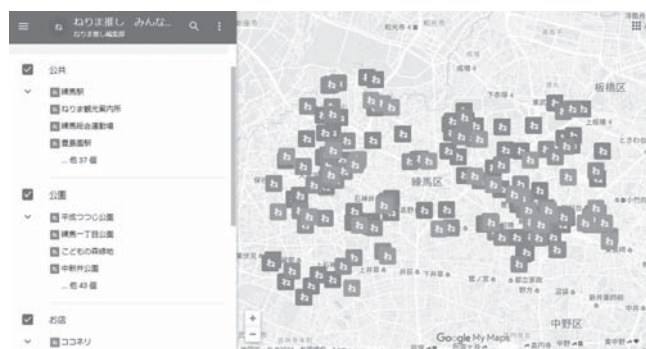
●広報キャンペーンの実施

Instagram「ねり丸の#ねりま推し」を活用した区の魅力の発信

5年4月に、区民とともに練馬の魅力を発掘・発信するためInstagram「ねり丸の#ねりま推し」を開設した。7年度はInstagramを通じて区の魅力発信を行うほか、新たに創設したクラウドファンディング型の寄付メニューを周知するため、区ゆかりの著名人を起用したショート動画3本を、区公式SNS等で配信した。



〔Instagram「ねり丸の#ねりま推し」〕



〔ねりま推し MAP〕

●スタジオツアー東京の開設に合わせた練馬の魅力発信

区外からの来訪者の区内周遊を促進するため、野菜・果実の収穫体験や牧野記念庭園、美術館等を巡る「区内周遊ツアー（ようこそ練馬ぶらり旅）」を実施し、延べ2,249人の参加があった。

(2) 「練馬ならではの観光」の推進

●練馬の魅力を体感できる仕組みづくり

1 観光案内板の設置

区内にある西武池袋線、西武新宿線、西武有楽町線、都営大江戸線、東京メトロ有楽町線・副都心線、東武東上線の各駅（20駅）に1基ずつ観光案内板を設置している。区内観光スポット、名所、区立施設などを紹介することで、区民や来訪者に練馬区の魅力を発信している。観光案内板には、地図情報のほか、練馬区ゆかりのアニメを活用し、区の魅力を発信している。

2 練馬の魅力の発信

区公式アニメキャラクター「ねり丸」や練馬区ゆかりのアニメを活用し、区の魅力に関する情報を区内外に発信している。

7年度は区内4か所に設置している東映、東映アニメーションの人気キャラクターをデザインしたマンホールのマンホールカードを観光案内所等で配布し、区内周遊を促進している。

3 ねりま観光センターの運営

区は、（一社）練馬区産業振興公社ねりま観光センターに、事業費等の補助を行うとともに、連携して観光振興事業を展開している。ねりま観光センターが7年度に実施した主な事業は、「ねりコレ2026」の募集および認定、体験型観光ツアーの実施、「練馬カプセル」等の観光ガイドの作成・配布およびねり丸グッズの制作・販売などである。また、区が区内2か所に設置した観光案内所の運営を行っており、観光スポットやイベントなどの情報発信のほか、「ねりコレ」等区内名産品の販売を行っている。

〔観光案内所利用状況〕

7年度

名 称	利用者数（人）
ねりま観光案内所	75,319
石神井観光案内所	55,383

(3) 練馬の魅力を感じるイベントづくり

区民や区外からの来場者が参加・交流し、練馬の魅力を実感できる機会を創るため、区の2大まつりである練馬まつり・照姫まつりを開催している。

また、ジャパンアニメーション発祥の地である大泉地域において、アニメをはじめとした映像文化資源を活用したイベントを開催している。

●第48回練馬まつり

練馬駅北口およびマロニエ通り周辺を会場に、出展やステージイベントのほか、区民・産業プラザで「練馬産業見本市」や練馬総合運動場公園で「ねりまスポーツひろば」を同時開催した。

〔開催日〕 7年10月19日（日）

〔場 所〕 練馬駅北口およびマロニエ通り周辺

〔来場者〕 約50,000人

- 〔概 要〕
- ・ステージ
 - ・各種出展
 - ・車両展示
 - ・ヘブンアーティストによるパフォーマンス
 - ・ヒーローショー
 - ・映画「あしたのジョー劇場版」上映
 - ・トークショー
 - ・サイエンスショー

〔主 催〕 練馬まつり推進協議会



〔第48回練馬まつりポスター〕

●第38回照姫まつり

華やかな時代衣装を身にまとった照姫を中心に、勇ましい鎧姿の武者などで構成された約100人が照姫行列を行った。

〔開催日〕 7年4月20日（日）

〔場 所〕 都立石神井公園および西武池袋線石神井公園駅前とその周辺

〔来場者〕 約54,000人

- 〔概 要〕
- ・照姫行列・出陣式・帰還式
 - ・ステージ
 - ・各種出展
 - ・チャンバラ合戦・戦国ワークショップ

〔主 催〕 照姫まつり推進協議会



〔第38回照姫まつりポスター〕

●アニメプロジェクトin大泉2025

大泉学園駅北口周辺の各会場で、アニメをはじめとした映像文化資源を活用したイベントを開催した。

〔開催日〕 7年5月18日（日）

- 〔場 所〕
- ・大泉小学校・大泉図書館・妙延寺
 - ・大泉風致地区公園
 - ・東映アニメーションミュージアム

〔来場者〕 約16,800人

- 〔概 要〕
- ・キャラクターショー
 - ・アニメーション上映会
 - ・トークショー

〔主 催〕 アニメプロジェクトin大泉推進連絡会



〔アニメプロジェクトin大泉2025キービジュアル〕

(4) 風を感じるまちづくり

●散策しやすいまちづくり

区では、都市計画道路や生活幹線道路などの新設に当たり、バリアフリー化を図っている。併せて、地域の景観に配慮した緑化、無電柱化、街路灯などの施設整備による道路の質の向上を図り、安全・安心で散策しやすいまちづくりを進めている。